



令和5年度 富山発達障害研究会 症例検討会・情報交換会



子どもの発達に気になることがある場合に、多くの保護者が就学先の選択に悩んでいる(いた)のではないのでしょうか。どのような選択が子どもにとって最善なのか、選択した後も不安や悩みはつきないことと思います。適切なアドバイスをするべき支援する側にとっても、就学先の選択には悩むことがあります。子どものもっている可能性を最大限に引き出し、成長と自立を促すという視点から、就学時の選択を考えていきたいと思っています。

日時: 令和5年11月12日(日) 14:00~16:30

会場: 対面 + Zoomによるオンライン配信(要事前申し込み)

～発達障害児の就学時の選択～

開会あいさつ 森 昭憲氏 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

司会: 山下委希子氏 富山県公認心理師協会

第1部 就学時の選択肢(14:05~15:05)

I. 就学先を決定する流れ

富山県教育委員会県立学校課 特別支援教育班

II. 特別支援学校とは

和田 充紀氏 富山大学教育学部

III. 特別支援学級・通級による指導とは

宮崎 光明氏 富山大学教育学部

第2部 就学先をどのように決定するか(15:10~16:30)

I. 入学時の保護者の思い

荒城 和恵氏

II. 支援者の経験から

橋本 伸子氏 社会福祉法人 富山市桜谷福祉会 富山市恵光学園

III. 保護者・支援者へのアンケート調査より

宮 一志氏 富山大学教育学部

IV. 参加者とのディスカッション

ファシリテーター 宮 一志氏 富山大学教育学部

閉会・まとめ 榎戸 芙佐子氏 医療法人社団 和敬会 谷野呉山病院

参加対象：発達障がい児・者の支援者（公的民間は問いませんが守秘義務を負える方）

会場定員：80名、オンライン参加定員：300名

参加費：1000円 申し込みは、Peatixのウェブサイトを通じてチケットを入手していただきます。（10月16日より参加登録開始）

主催：富山発達障害研究会 [代表：森 昭憲(富山県リハビリテーション病院・こども支援センター)]

後援：富山県、富山県教育委員会

会場：富山大学五福キャンパス 331教室（Peatix地図をご参照ください）

【Peatixによる参加登録方法】（10月16日より登録可能です）

本研究会は、会場参加、オンライン参加ともにPeatixによる参加登録が必要です。

<https://toyamahattats2023.peatix.com/view>



パソコン、もしくはスマートフォンより、上記アドレス、もしくはQRコードにアクセスして参加登録をお願いします。

参加登録にあたってPeatixのアカウントが必要です。初めての方は、Peatixの新規アカウントの作成（お名前、メールアドレス※、パスワード）をお願いいたします。

※オンライン参加の方は当日アクセスするメールアドレスをご登録ください。